

風は竹子から



霧島市GIGAスクール構想

～児童生徒にタブレット端末1台～

霧島市では、今年4月から、「一人一台タブレット」環境を整えていきます。

まずは、小学3年生から中学3年生までの児童生徒一人一人に、個別のタブレット端末を持たせます。3月までには、各学校に配備されることになっています。1・2年生にも、来年度中に配備されます。もちろん、プレゼントされるわけではなく、与えられてから卒業するまで自分用として使い続け、卒業すると同時に、次年度の1年生に引き継がれることとなります。

使い方としては、登校したら充電棚から自分のタブレットを取り出し、以後、帰るまで教室の自分の机で管理します。



全ての授業で、調べ物をしたり、自分の考えを書いたり、問題を解いたり、様々な使い方が想定されます。

ただ、それが授業のメインとなるものではなく、これまでの学習方法を補完するツールとしての使用を考えています。

また、次のことが決まっています。

- 機種は、
 - ・小学生⇒ iPad (Apple 社)
 - ・中学生⇒ Windows (日本 HP)
- 導入されるソフトウェア
 - ① AIドリル「navima」
 - ② 授業支援「ロイロノート」
- 学習目的以外の使用はしない。
(休み時間においても)
- 家庭には持ち帰らせない。
- 壊れたときは無償修理可能
 - ・年2回まで (同一機種)

3年生以上の子供たちは4月から、1～2年生は年度途中から使い始めますが、初めのうちは授業の中でどのように使えば効果的か、教師側も試行錯誤の段階にあると予想されます。使い方の研修等も進めることで、次第に慣れていくことでしょう。

これまでの教科書やノート、小黒板での発表等も大事にしながら、それぞれのよいところを生かしていければと期待しているところです。

ただ、目の健康に留意した使い方を考えていく必要もありそうです。

あっという間に！

いつの間にやら1月が過ぎました。

昔から、「1月行く月、2月逃げる月、3月去る月」と言われるように、この三か月は、あっという間に過ぎ去ります。



6年生は、先日、中学校入学説明会を終え、卒業までのカウントダウンが始まりました。小学校に通う日は、今日(2/8)を含めて32日しかありません。下級生とともに学校生活を送るのも、あと32回です。卒業式の日、胸を張って卒業証書をもらえるように、残りの日々を充実したものにしてほしいと思います。

コロナ禍の中、どのような卒業式にするのか、現時点ではまだ検討中ですが、できるだけ卒業生と御家族の心に残るものになりたいと考えています。

あってはならぬ「コロナ差別」

以前ほどではないですが、新型コロナに罹患された方に対する嫌がらせや誹謗中傷がSNS上で拡散され、精神的に追い詰められるという事案が発生し、大きな人権問題となっています。行動に気を付けても、知らずに罹患してしまうのがこの病気です。明日は我が身、いたわり、思いやりの気持ちをもって接したいものです。

【校長：鎌田広文】

☆ 救給カレーを初体験！

～・1月13日(水):給食の時間・～



◇3・4年生「おいしい！」の声！

溝辺給食センターのボイラー修理のため、緊急時用に学校に配布してあった「救給カレー」をいただきました。

「救給カレー」とは、2011年3月11日の東日本大震災で、建物損壊、電気、ガス、水道等のライフラインの停止による学校給食施設の使用不能やガソリン不足、道路の寸断等による輸送の不能により、給食の提供が不可能になり、全国の栄養教諭、学校栄養職員が、非常事態に備えて何かできることはないかと考え、救援物資が届くまでの**非常食**（救給シリーズ4種類）として作ったものです。

東日本大震災から10年。子供たちにとっては、見聞きする機会が少なくなっているかもしれません。食する前に、なぜ「救給シリーズ」が作られたのかを、放送委員が放送してくれました。

失うものが計り知れない自然災害。それらと共存していかなければならない私たち。機会あるごとに、伝え、生かすことを忘れてはいけないと感じた一日になりました。

☆ 竹子緑の少年団活動！

～・1月16日(土):樹木の名付け会・～



10月の活動で作成した校内の樹木の名札を立てていきました。

校庭を周りながら自分の書いた木を見つけると、その木の近くに木槌で名札を打ち込んでいきました。

1～4年生にとっては重～い木槌。5・6年生が横で支えてくれたり、仕上げをしっかりと打ち込んでくれたりしていました。

白い札が遠くからも映え、校庭が新鮮な感じになりました。名札の裏には、制作者名も入っていますので、学校へお越しの際は、是非、ご覧ください。



◇緑の活動の時間

☆ 読み聞かせ(命の教育)！

～・2月4日(木):朝活動・～



◇図書室前 特設コーナー「命」について考える本がずらり！

今月の読み聞かせ(朝活動)の時間は、『命の教育の日』に関連した本を各学級を担当する教職員が選書し、読み聞かせを行いました。

◇1・2年教室：弓削 あやか 事務職員

「ひゅるとかぜがふくおかで」「どうそのいす」

◇3・4年教室：徳田 恵理子 教諭

「ひまわりのおか」

◇5・6年代表：丹生附 隆子 司書

「ぼくのいのち」「たいせつなこと」

本を読む前には「なぜこの本を選んだか」、読み聞かせが終わった後には「伝えたかったこと」や、児童の感想を聞く等、各学級の実態に依じて、一冊の本を通し『命』について考える時間となっていました。

読み聞かせをしてもらった本は、必ず自分自身でも読みたいと感じる児童が出てきます。これを機にずらりと並べられた本を手にしてほしいと思います。本の表紙には、播磨養護教諭作のコメントも付いています。

御家庭でも、『命』について話題にさせていただきたいと思います。



弥生月【3月の行事予定】January

1日(月)「命の教育の日」,安全パト(職員下校指導)

2日(火)授業参観,学級PTA,家庭教育学級閉級式
親子読書会役員会, 集金日

5日(金)お別れ遠足, 第2回PTA運営委員会

9日(火)薬物乱用教室:5・6年生

9日(火)～12日(金):B校時

11日(木)移動図書館

16日(火)～19日(金):B校時

13日(土)竹子緑の少年団活動(シタケのコマ打ち)

15日(月)竹子緑の少年団活動:卒団式(予定)

16日(火)卒業式 予行練習

23日(火)卒業式準備

24日(火)第74回卒業式

25日(水)修了式, 大掃除

29日(月)辞任式 (PTA送別会:予定)

※ 行事の期日は,変更になる場合があります。